

いばらきまち未来への道しるべ

茨城町第6次総合計画

三世代が共に輝く元気交流空間
夢と希望を未来へつなぐまち



「三世代が共に輝く元気交流空間 夢と希望を未来へつなぐまち」 を目指して



本町では、まちづくりの指針として、茨城町第5次総合計画を平成20年12月に策定し、目標とする町の将来像「安全・安心で活力あるまち いばらき」の実現を目指し、町政発展に向けこれまで様々な施策に取り組んできたところであります。

現在、地方が直面している少子高齢化や人口減少は、さらに進行していくことが予想されております。本町においても、産業・地域活動やコミュニティ活動をはじめ、あらゆる活動の担い手が減少し、将来的な町全体の活力低下が懸念されています。このため、戦略的な人口減少対策をはじめ、地方創生・一億総活躍社会の実現に向けた取り組みを確実に進めていくことが重要かつ緊急の課題となっております。

茨城町第6次総合計画では、これまでの計画を継承・発展させるとともに、新たな視点と発想を加え、全ての分野において、農業や“世界の涵沼”をはじめとする本町の持つ特性、資源を最大限に生かしながら、将来像であります「三世代が共に輝く元気交流空間 夢と希望を未来へつなぐまち」を掲げるとともに、まちづくりの基本理念であります「住むことを誇れるまちづくり」、「人が行き交うまちづくり」、「協働のまちづくり」に基づき、6つの分野目標を柱に据え、重点プロジェクトを中心に各種施策を進めていくこととしております。

まちづくりは、町民と行政が連携、協働して進めることが何よりも大切であります。これからの新しい時代を、皆様と共に拓いていけるよう、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、慎重かつ熱心にご審議いただきました茨城町総合計画審議会委員の方々をはじめ、貴重なご意見をいただきました町民の皆様並びに関係各位に対し、心から感謝申し上げます。

平成30年3月

茨城町長 小林 宣 夫

計画の位置づけ

茨城町の「最上位計画」

本町が策定・推進する各種計画のうち、最も上位に位置する「最上位計画」であり、町が行うあらゆる活動の基本となるものです。

計画の構成と期間

■計画の構成

基本構想

本町の特性・資源や町民の声、時代の流れ、そしてまちづくりの課題を踏まえ、本町が目指す姿と、その実現に向けた計画の体系や方針などを示したものです。計画の期間は、平成30年度から平成39年度までの10年間とします。

基本計画

基本構想に基づき、各分野において取り組む主要な施策や数値目標などを示したもので、社会・経済情勢の変化に柔軟に対応できるよう、前期・後期に分けて策定します。計画の期間は、前期基本計画が平成30年度から平成34年度までの5年間、後期基本計画が平成35年度から平成39年度までの5年間とします。

実施計画

基本計画に基づき、具体的に実施する事業の内容や財源、実施年度等を示したもので、別途策定するものとします。計画の期間は、向こう3年間とし、毎年度見直しを行います。

■計画の期間



まちづくりの基本理念

1 住むことを誇れるまちづくり

町民一人ひとりの命や個性、暮らしを大切に、定住環境の総合的なレベルアップを図り、本町に住んでいること、本町に移り住むことを誇りに思えるまちづくりを進めます。

2 人が行き交うまちづくり

農業を柱とした多様な産業活動、文化・スポーツ活動をはじめとする町民活動、本町ならではの特性・資源を生かした交流活動の活発化を促し、多くの人々が行き交うまちづくりを進めます。

3 協働のまちづくり

町民や関係団体、民間企業、大学等と行政との連携・協力体制をさらに強化し、多くの人々が知恵と力を合わせ、協働するまちづくりを進めます。

将来像

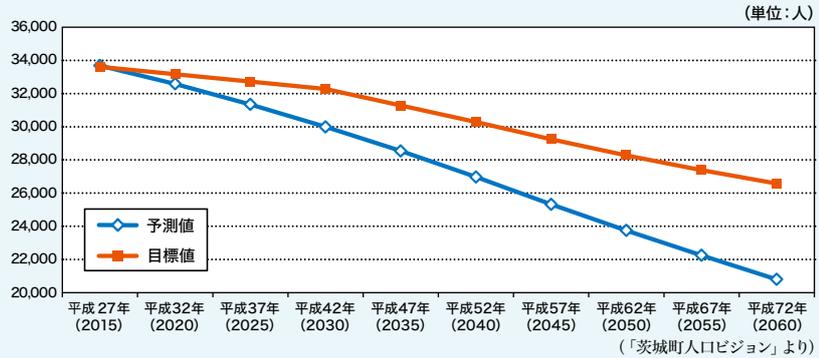
すべての分野において、農業や“世界の潤沼”をはじめとする本町の特性・資源を最大限に生かしながら、「住むことを誇れるまちづくり」、「人が行き交うまちづくり」、「協働のまちづくり」を進め、子どもも高齢者も、住む人も訪れる人も、本町にかかわるすべての人が笑顔でふれあい、交流し、元気になる、夢と希望に満ちあふれたまちをみんなで作り上げ、未来へつないでいくという想いを込め、将来像を次のとおり定めます。

三世代が共に輝く元気交流空間
夢と希望を未来へつなぐまち

人口の目標

平成39年度の人口の予測値と目標値

予測値 30,800人
目標値 32,540人



計画の体系

分野目標

1 健やかでやさしい
健康・福祉のまち

2 快適で安全・安心な
生活環境のまち

3 次代を担う人を育む
教育・文化のまち

4 活力と交流あふれる
元気産業のまち

5 未来への生活基盤が
整ったまち

6 みんなの力でつくる
自立したまち

施策項目

- ① 保健・医療
- ② 子育て支援
- ③ 高齢者支援
- ④ 障がい者支援
- ⑤ 地域福祉
- ⑥ 国民年金・低所得者福祉

- ① 環境保全
- ② ごみ処理等環境衛生
- ③ 上・下水道
- ④ 公園・緑地
- ⑤ 消防・防災
- ⑥ 交通安全・防犯
- ⑦ 消費者対策

- ① 学校教育
- ② 生涯学習
- ③ スポーツ
- ④ 文化芸術・文化財
- ⑤ 青少年健全育成

- ① 農林水産業
- ② 商工業
- ③ 観光・交流
- ④ 雇用対策

- ① 土地利用・市街地整備
- ② 道路・公共交通
- ③ 情報化
- ④ 住宅、定住・移住対策

- ① 町民参画・協働
- ② コミュニティ
- ③ 人権尊重
- ④ 男女共同参画
- ⑤ 行財政運営

前期基本計画の重点プロジェクト

重点プロジェクト

1 未来へつなぐ人づくり教育推進プロジェクト

次代を担う人材の育成に向けた「人づくり教育」のさらなる推進、この町で教育を受けさせたいと思えるまちづくりを目指し、学校教育の充実に向けた施策を重点的に進めます。

- 生きる力の育成を重視した教育活動の推進
- 心の問題への対応
- 開かれた学校づくり
- 学校給食の充実

重点プロジェクト

2 次代につなぐ農業農村プロジェクト

本町の基幹産業であり、まちづくりの活力を担っている農業について、町民が将来にわたって、その恵みを受けることができるよう、農業の振興に向けた施策を重点的に進めます。

- 農業生産基盤の充実
- 担い手の育成・確保
- 耕作放棄地の解消と農地の集積
- 農畜産物の生産性の向上・ブランド化の促進
- 農畜水産物の消費の拡大

重点プロジェクト

3 みんないきいき健康長寿プロジェクト

すべての町民が生涯にわたって健やかに安心して暮らし、長生きできるまちづくりを目指し、保健事業や高齢者支援、地域福祉の充実に向けた施策を重点的に進めます。

- 健康づくり支援体制の充実
- 生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底
- 妊娠期から子育て期における切れ目のない支援の充実
- 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進
- 地域支援事業の充実
- 支え合い助け合う地域づくり

重点プロジェクト

4 みんなで築く環境共生プロジェクト

涸沼に代表される豊かな自然と共生する美しく快適な生活環境づくりを実現するため、環境保全やごみ処理等環境衛生、生活排水処理の充実にに向けた施策を重点的に進めます。

- 涸沼の保全に関する意識啓発等の推進
- 涸沼の水質改善
- ごみの適正処理と資源化等の促進
- ごみの不法投棄の防止
- 公共下水道の整備
- 農業集落排水の整備
- 合併処理浄化槽の普及促進

重点プロジェクト

5 みんなつながる交流人口拡大プロジェクト

交流人口の拡大による町経済の活性化、観光・交流から定住・移住への展開を目指し、観光・交流機能の強化や地域間交流の充実にに向けた施策を重点的に進めます。

- 観光・交流資源の連携
- 農家民泊等のさらなる展開の促進
- 地域間交流の充実
- 魅力発信の強化と茨城町ファンの拡大

重点プロジェクト

6 みんなが輝く協働プロジェクト

住民主体の地域づくり、町民や関係団体、民間企業、大学等がともに公共を担うまちづくりを目指し、地域における消防・防災体制の強化や町民参画・協働の促進、コミュニティ活動の活性化に向けた施策を重点的に進めます。

- 地域防災力の強化
- 総合的な防災体制の確立
- 多様な主体の参画・協働の促進
- 情報発信体制の強化
- コミュニティ意識の啓発
- コミュニティ活動の活性化支援

茨城町第6次総合計画【概要版】
《いばらきまち未来への道しるべ》

発行：平成30年3月 発行者：茨城県茨城町 編集：町長公室企画政策課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地

TEL 029-292-1111(代表)

URL <http://www.town.ibaraki.lg.jp/>

